



復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

記者発表資料

平成 29 年 5 月 23 日

復興庁福島復興局

インバウンド誘客による観光復興提案を 3 件採択 (平成 29 年度福島県交流拡大版ハズオン支援事業)

福島復興局は、平成 29 年度福島県交流拡大版ハズオン支援事業により、インバウンド誘客を通じた観光復興に資する取組を支援します。

【平成 29 年度福島県交流拡大版ハズオン支援事業について】

- 昨年 4 月に行われた東北観光アドバイザー会議において、観光復興の重要性が提言されました。
- これを受け、当該事業では全国的なインバウンド観光客急増の効果を県内にもたらすような取組を支援することとします。
- 取組においては、民間事業者のノウハウを活用し、インバウンド誘客に資するコンテンツ開発やネットワーク構築等を行います。

今回、平成 29 年 3 月 30 日から平成 29 年 4 月 28 日までの期間で当該事業に係る取組提案に関して、公募を行いました。

応募提案について、審査委員会において厳正な審査を行った結果、下記の 3 件の提案を選定いたしましたので、お知らせいたします。 (詳細については別紙参照)

1. 福島県双葉郡インバウンド向け復興スタディツアーの開発・販路開拓支援
2. 「侍会津」「冬の会津」を磨き上げ「Samurai Aizu & Snow Aizu Tourism」の確立
3. Local Experience Design in BAN-ETSU EXPRESSWAY (L X D 磐越道プロジェクト)

問合せ先：

復興庁福島復興局観光担当 森、松田、荒尾

電話番号 024-522-8512

平成 29 年度福島県交流拡大版ハズオン支援事業における選定案件

1. 提案名：福島県双葉郡インバウンド向け復興スタディツアーの開発・販路開拓支援

事業者：一般財団法人電源地域振興センター、協力：福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 相双地域支援サテライト等

概要：双葉郡の若手行政職員等により構成される「ふたばの明日を考える会」が検討中である、インバウンド向け復興スタディツアー「ふたばリボンツアー」について、防災教育や旅行代理店等の専門家派遣を通じ、防災ワークショップ（避難所のルールづくり）の磨き上げや企業研修誘致のためのネットワーク開拓を支援する。

2. 提案名：「侍会津」「冬の会津」を磨き上げ 「Samurai Aizu & Snow Aizu Tourism」の確立

事業者：東武トップツアーズ株式会社、会津 REVATY 協議会等

概要：浅草から日光を経由した会津田島駅までの東武特急乗入れを契機とし、訪日外国人を会津に呼び込むべく、外国人スタッフによるコンサルティングを受けながら、剣道・弓道体験といった「侍」コンテンツや、大内宿雪まつり・なかやま雪月火といった「雪」コンテンツの磨き上げと、在外旅行代理店等への情報発信を図る。

3. 提案名：Local Experience Design in BAN-ETSU EXPRESSWAY（LXD 磐越道プロジェクト）

事業者：FSG カレッジリーグ、株式会社 XPJP、ゼビオコーポレート株式会社、猪苗代青年会議所等

概要：浜通り・中通り・会津をつなぐ磐越自動車道沿線の市町村をテーマに、海外クリエイターと県内学生等の視点で調査を行う。それを通して地域観光資源のブランディングやインバウンドコンテンツを創出し、県内横断の魅力発信と市町村連携を深化させ、人の流れを活性化させる。